

2023年3月8日

公益財団法人日本バスケットボール協会
2022年度(7-6月期)第8回理事会 報告

日時:2023年3月8日(水) 14:00~15:30

会場:JBA 会議室 (一部 WEB 参加)

【報告内容】

1. 倫理規程・規律規程・コーチに関する規程の改定および研修プログラム審査会の設置について
2. ライセンス更新制度改定に伴うコーチに関する規程の改定について
3. TO ライセンス／登録制度について
4. U18日清食品トップリーグ:チーム選出要件について
5. 3x3 基本規程の改定について
6. その他、報告事項

以上

1. 倫理規程・規律規程・コーチに関する規程の改定および研修プログラム審査会の設置について

JBA コーチライセンス保有者がバスケットボールの指導における暴力・暴言・ハラスメントなどを行なった場合の懲罰および研修プログラムの適用について、関連する「倫理規程・規律規程・コーチに関する規程」の改定、および研修プログラム審査会の設置について提案がなされ、承認された。

【背景等】

日本スポーツ協会（以下、JSPO）において「(新)登録者等処分規程」が大幅に改定され、2023年1月1日より施行された。JBAではC級以上のコーチライセンス保有者はJSPOとの共同認定となっており、JSPO規程改訂に伴い、関連する「倫理規程・規律規程・コーチに関する規程」の改定が必要となった。

【改定点概要】

○倫理規程

- ・ 懲罰の種類から研修プログラムの受講を削除し、第6条に「研修プログラム」を追加。
- ・ 研修プログラムの適用範囲や、修了判定の手順、研修プログラムを修了しない場合の措置（資格の更新ができないなど）を追記
- ・ 研修プログラムを修了しなかった場合の懲罰「3ヶ月の資格停止処分」について、表を追記。

○規律規程

- ・ 規律規程によって懲罰を科されたコーチに対しても研修プログラムを受講させるため、第3章に「研修プログラム」を追加
- ・ 懲罰の種類に「降級または抹消」「再取得の禁止」を追記（倫理規程に合わせるため）。

○コーチに関する規程

- ・ コーチ養成講習会を受講中のコーチの違反行為が発覚した場合、受講に関する処分（受講済み科目の取り消しなど）を行うことや、認定を保留とすることを追記。

○研修プログラム審査会の設置

- ・ 研修プログラムの修了判定プロセスについては、これまでの規程に記載がなかったため、研修プログラムの修了判定を行うための組織として同審査会を設置する。

<その他、特記事項>

- ・ JSPOより、コーチの研修プログラム適用については、コーチライセンス資格と同様にJSPOからJBAへ権限委任される。

- ・研修プログラム審査会の人員については、本件理事会承認後に決定する。
- ・改定に伴い規程の条ずれが発生したため、再審査手続規程も改定する(条ずれのみ)

■各種規程の詳細については、JBA公式サイト「各種規程」ページをご参照ください。

>> <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>

2. ライセンス更新制度改定に伴うコーチに関する規程の改定について

コーチライセンス更新制度の改定、およびライセンスの新設に伴い、コーチに関する規程を改定することが提案され、承認された。

【内容】

コーチライセンスの更新制度が改定され（第6回理事会にて承認済み）、S級～E級のライセンスごとに更新要件が変更された。また「キッズサポートリーダー」「キッズサポートマスター」が新設されたことに伴い、「毎年次研修」「ライセンス別研修」が新たに加わったこと、ライセンス別にリフレッシュポイントが定められたことに対応するための追記等を行う。

■各種規程の詳細については、JBA公式サイト「各種規程」ページをご参照ください。

>> <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>

■コーチライセンス制度の詳細については、JBA公式サイト「指導者」ページをご参照ください。

>> <http://www.japanbasketball.jp/coach>

3. TO ライセンス／登録制度について

2023年度よりTOに関する「ライセンス/登録制度」について実施運用を開始したい旨、提案がなされ、承認された。

【背景・目的等】

2021年4月よりTO委員会を設立し、トップリーグ担当TOについては都道府県よりJBAに申請を行うことで試合運営等を実施してきたが、広い範囲での全国的なTOレベルの均一化、ミスの軽減を目的に、2023年度よりTOライセンス及び登録制度を運用開始する。

【TO ライセンス制度】

ライセンス等	認定者	対象	その他
TO基礎講習	—	TOに携わるすべての方	すべての大会等でミスを減らすため、ライセンスは付与せず
JBA公認B級TO	PBA	トップリーグ担当TO	トップリーグ担当TOの基礎資格（必須）
JBA公認A級TO	JBA/FIBA	B級保有者でFIBA取得者	国内における国際大会担当TOの実務資格
JBA公認TOインストラクター	JBA	PBAから推薦された方、B級程度の実務経験者	都道府県B級講習会講師の実務資格

【TO 登録制度】

ライセンス等	有効期限	初回登録期間	受講料	登録料	登録料内訳	その他
TO基礎講習	1年間	—	0円	0円	—	受講料・登録料なし
JBA公認B級TO	1年間	2年間	3,300円(PBA)	3,000円	JBA1,500円、PBA1,500円	eラーニングはJBA、実技講習はPBAにて実施
JBA公認A級TO	2年間	2年間	0円	5,000円	JBA5,000円	FIBAライセンス取得者の登録のみ
JBA公認TOインストラクター	1年間	2年間	3,300円(JBA)	3,000円	JBA1,500円、PBA1,500円	

<その他、特記事項>

更新制度および手続き等については 2023 年 12 月末までに定める予定とする。

4. U18日清食品トップリーグ：チーム選出要件について

本年 9 月から開催を予定している「U18 日清食品リーグバスケットボール競技大会」のトップリーグに参加するチームの選出要件・チームについて提案がなされ、承認された。

【トップリーグ開催概要】

- 主催・主管：公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）
- 特別協賛：日清食品株式会社
- 後援：公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団
- 予定期間：2023 年 9 月～2023 年 11 月
- 会場：調整中
- 参加校：男女各 8 チーム

【要件/ 出場権獲得チーム】

- ①前年度トップリーグの成績を反映（優勝、準優勝、3 位の 3 チーム）

男子：福岡第一高校、福大大濠高校、中部大学第一高校

女子：桜花学園高校、京都精華学園高校、岐阜女子高校

- ②2022 年度各種大会の成績を反映

（ブロック選手権、インターハイ、ウインターカップの結果によるチームランキングを算出し、そ

の上位 4 チームを反映 ※①該当チームを含むランキングとして上位 4 チーム)

男子：開志国際高校(1位)、藤枝明誠高校(2位)、福岡第一高校(3位)、
中部大学第一(4位)

※①にて出場権獲得の福岡第一、中部第一を除く 2 校（開志国際、藤枝明誠）が出場
権獲得

女子：京都精華学園高校(1位)、桜花学園高校(2位)、大阪薫英女学院高校(3位)、
札幌山の手高校(4位)

※①にて出場権獲得の京都精華、桜花学園を除く、2 校（大阪薫英、札幌山の手）が出
場権獲得

③2023 年度各種大会の成績等を反映

(ブロック選手権、インターハイの結果に加え、代表選手選出やチーム強化など総合的判断
で①②で出場権を得たチーム以外の男女残り 3 チームを選出する)

※2023 年度のブロック選手権、インターハイが終了後、決定する。

5. 3x3 基本規程の改定について

競技普及の観点より 2023 年 4 月～2024 年 3 月の当協会及び都道府県協会の 3x3 選手登録
料について無料とすることが提案され、承認された。

【背景】

2019 年度以来の新型コロナウイルス感染症拡大の影響で縮小した 3x3 競技環境徐々に
回復しつつあるものの、まだ 3x3 日本選手権や 3x3 U18 日本選手権の都道府県予選会
を年に 1 回しか開催できない PBA が多い状況が続いている。

また、PBA は登録競技者が多い 5 人制の競技環境整備（リーグ戦の推進など）にも同時
に着手しており、3x3 の競技環境を整えるリソースがない状況も続いており、現状にお
いては、競技環境・試合数等を鑑み、登録料を徴収する状況にないと判断。

<その他、特記事項>

2024 年度の対応については、今後状況を見ながら検討する。

6. その他、報告事項

(1) 特別委員会「運動部活動地域移行検討委員会」活動報告について

2022年12月2日付けで日本中体連より、『令和5年度全国中学校体育大会における地域スポーツ団体等の大会参加に対する各競技部の方向性について（確定）』通知が発出されたことに伴い、都道府県協会および都道府県中体連へ、協議機関「実施検討部会」設置の打診を行うことなどの報告がなされた。

(2) 3x3 日本代表コーチ体制について

東京2020オリンピックへの3x3代表強化活動を継続するとともに、パリ2024オリンピック出場権の獲得を目指し、以下の通り3x3代表コーチ体制を構築することが報告された。

技術委員会		東野 技術委員長
3x3代表強化部会		倉石 3x3代表強化部会長 藤田 3x3代表チームリーダー
男子	コーチングスタッフ体制	女子
<ディレクターコーチ> (不在/強化部会長が代行)	A代表代表	<ディレクターコーチ> (不在/強化部会長が代行)
<ヘッドコーチ> 倉石 平 (代行/部会長兼)	U23代表	<ヘッドコーチ> 長谷川 誠 (契約交渉中)
<戦術コーチ> 中祖 嘉人	U21代表	<サポートコーチ> 伊集 南
	U18・U17代表	

<その他、特記事項>

ディレクターコーチ不在のため、ヘッドコーチに選手選考の権限を付与し、選手選考を行う。ただし選手選考においては、強化部会長を中心に技術委員長、チームリーダー、ヘッドコーチにて協議の上、強化部会長が最終選定を行い、技術委員長の承認を得て最終決定とする。

(3) バasketボール事業・活動実施ガイドライン第6版（予定）について

2023年2月10日に政府より発出された「マスク着用の考え方の見直し等について」、3月13日より緩和が実施されることに伴い、「JBA バasketボール事業・活動実施ガイドライン第6版」を作成し、都道府県協会その他に展開する予定であることが報告された。